

2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月8日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6507 URL <https://www.sinfo-t.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 新一  
問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 谷本 泰弘 TEL 03-5473-1800  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	51,753	10.6	5,743	96.5	5,927	76.2	4,279	83.1
2024年3月期中間期	46,792	4.6	2,922	21.2	3,363	22.9	2,337	23.3

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 2,442百万円 (31.5%) 2024年3月期中間期 3,563百万円 (26.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	151.73	
2024年3月期中間期	82.89	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	130,401	74,927	57.5
2024年3月期	137,062	74,451	54.3

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 74,927百万円 2024年3月期 74,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		70.00	70.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,000	13.0	14,500	44.8	14,500	37.7	10,000	33.2	354.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	29,789,122 株	2024年3月期	29,789,122 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	1,576,278 株	2024年3月期	1,594,605 株
期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	28,202,351 株	2024年3月期中間期	28,195,077 株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式 (2025年3月期中間期 148,900株、2024年3月期 167,500株) が含まれております。  
また、「株式給付信託 (BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2025年3月期中間期 159,529株、2024年3月期中間期 167,500株)。

第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、2024年12月5日 (木) にアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。決算説明会資料については、決算説明会開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

※ (別添資料) 2025年3月期〔2024年度〕 第2四半期(中間期) 決算補足説明資料(連結)

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)における当社グループを取り巻く経営環境は、半導体製造装置の需要が徐々に戻りつつあることや、半導体製造工場建設に伴う設備工事関連需要の増加、及び防衛力整備計画の大幅な拡充による航空宇宙関連機器の需要活況等で堅調に推移いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、受注高は723億0百万円(前年同中間期比34.8%増)、売上高につきましては517億53百万円(前年同中間期比10.6%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は57億43百万円(前年同中間期比96.5%増)、経常利益は59億27百万円(前年同中間期比76.2%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は42億79百万円(前年同中間期比83.1%増)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

クリーン搬送システム事業は、半導体メーカーの在庫調整が進みつつあることから、受注高は122億20百万円(前年同中間期比24.5%増)となりました。

売上高は112億23百万円(前年同中間期比11.1%増)となり、損益面につきましては、売上高の増加により営業利益は16億3百万円(前年同中間期比40.5%増)となりました。

モーション機器事業は、防衛省向け電装品等の増加により航空宇宙関連機器が増加したことから、受注高は356億68百万円(前年同中間期比89.5%増)となりました。

売上高は193億57百万円(前年同中間期比7.1%増)となり、損益面につきましては、売上高の増加により営業利益は19億62百万円(前年同中間期比80.4%増)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、上下水道施設向けの電気設備及びEV向けを中心とした自動車用試験装置が減少したことから、受注高は118億56百万円(前年同中間期比13.8%減)となりました。

売上高は、受注残を着実にこなしていることから、108億4百万円(前年同中間期比7.2%増)となりました。損益面につきましては、売上高の増加により営業利益は10億86百万円(前年同中間期比765.8%増)となりました。

エンジニアリング&サービス事業は、台湾を中心として半導体製造工場向け搬送設備工事等が増加したことから、受注高は125億54百万円(前年同中間期比11.6%増)となりました。

売上高は103億68百万円(前年同中間期比21.6%増)となり、損益面につきましては、売上高の増加により営業利益は10億94百万円(前年同中間期比85.2%増)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当中間連結会計期間末における総資産は1,304億1百万円となり、前連結会計年度末より66億60百万円減少いたしました。これは、主として受取手形、売掛金及び契約資産が53億63百万円、投資有価証券が25億22百万円それぞれ減少したこと、建物及び構築物が14億22百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は554億73百万円となり、前連結会計年度末より71億37百万円減少いたしました。これは、主として借入金金が38億80百万円、支払手形及び買掛金が11億23百万円、未払法人税等が5億15百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は749億27百万円となり、前連結会計年度末より4億76百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する中間純利益の計上等により利益剰余金が22億93百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が17億74百万円減少したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

航空宇宙関連機器については、防衛関連製品の需要は引き続き増勢が予想されております。半導体製造装置の需要については、回復時期は2024年度後半と見込んでおりますが、米国を中心とした政府による半導体投資支援が動き出したことにより半導体関連事業は再び成長軌道に戻ると考えられます。

当社グループは、中期経営計画「SINFONIA NEW STAGE 2024」において、半導体分野を成長ドライバーと位置づけ、半導体製造装置向け搬送機器の生産能力の増強を進めるとともに、新たな需要が期待される後工程の自動化への対応や半導体製造装置用のロボット及びアクチュエータ等の開発に注力してまいります。

当社グループの2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、モーション機器事業の航空宇宙関連機器及びパワーエレクトロニクス機器事業での産業機械向け機器、エンジニアリング&サービス事業での工事・サービスの売上増と採算改善により、当中間連結会計期間の業績が想定より上振れしていることを踏まえ、2024年5月10日に公表いたしました業績予想から売上高1,160億円、営業利益145億円、経常利益145億円、親会社株主に帰属する当期純利益100億円に上方修正いたします。売上、利益ともすべて過去最高値を更新する予想であります。

## 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	110,000	11,500	11,500	8,000	283.74
今回修正予想 (B)	116,000	14,500	14,500	10,000	354.58
増減額 (B-A)	6,000	3,000	3,000	2,000	—
増減率 (%)	5.5	26.1	26.1	25.0	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	102,657	10,011	10,532	7,506	266.23

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,573	8,044
受取手形、売掛金及び契約資産	38,075	32,711
商品及び製品	2,375	2,498
仕掛品	9,512	12,119
原材料及び貯蔵品	12,557	12,451
その他	725	570
貸倒引当金	△82	△93
流動資産合計	72,737	68,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,598	15,020
土地	15,139	15,195
その他(純額)	7,190	5,992
有形固定資産合計	35,928	36,209
無形固定資産	999	983
投資その他の資産		
投資有価証券	18,606	16,084
その他	8,913	8,899
貸倒引当金	△123	△75
投資その他の資産合計	27,396	24,908
固定資産合計	64,325	62,100
資産合計	137,062	130,401

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,154	17,030
短期借入金	6,070	2,170
1年内返済予定の長期借入金	3,183	3,236
未払法人税等	1,788	1,272
製品保証引当金	573	560
受注損失引当金	385	180
固定資産整理損失引当金	—	106
その他	11,054	10,148
流動負債合計	41,208	34,705
固定負債		
長期借入金	12,528	12,494
役員株式給付引当金	157	155
環境対策引当金	—	6
退職給付に係る負債	2,300	2,313
その他	6,416	5,798
固定負債合計	21,402	20,768
負債合計	62,611	55,473
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	45,622	47,915
自己株式	△1,957	△1,937
株主資本合計	54,274	56,588
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,530	8,756
繰延ヘッジ損益	△39	△23
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	1,090	1,283
退職給付に係る調整累計額	4,681	4,410
その他の包括利益累計額合計	20,176	18,339
純資産合計	74,451	74,927
負債純資産合計	137,062	130,401

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	46,792	51,753
売上原価	36,219	38,222
売上総利益	10,572	13,531
販売費及び一般管理費	7,650	7,788
営業利益	2,922	5,743
営業外収益		
受取利息及び配当金	225	499
為替差益	260	-
その他	87	91
営業外収益合計	573	590
営業外費用		
支払利息	73	78
為替差損	-	220
その他	59	107
営業外費用合計	132	406
経常利益	3,363	5,927
特別損失		
固定資産整理損失	-	156
特別損失合計	-	156
税金等調整前中間純利益	3,363	5,770
法人税等	1,026	1,491
中間純利益	2,337	4,279
親会社株主に帰属する中間純利益	2,337	4,279

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	2,337	4,279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,074	△1,774
繰延ヘッジ損益	△19	16
為替換算調整勘定	342	193
退職給付に係る調整額	△170	△271
その他の包括利益合計	1,226	△1,836
中間包括利益	3,563	2,442
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,563	2,442
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
	クリーン 搬送 システム	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	エンジニア リング &サービス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,105	18,081	10,076	8,529	46,792	—	46,792
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	75	305	2,295	2,677	△2,677	—
計	10,106	18,157	10,381	10,824	49,469	△2,677	46,792
セグメント利益 又は損失(△)	1,140	1,088	125	590	2,945	△22	2,922

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額(注)2
	クリーン 搬送 システム	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	エンジニア リング &サービス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,223	19,357	10,804	10,368	51,753	—	51,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	89	726	2,293	3,110	△3,110	—
計	11,224	19,447	11,530	12,661	54,864	△3,110	51,753
セグメント利益 又は損失(△)	1,603	1,962	1,086	1,094	5,746	△3	5,743

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2025年3月期〔2024年度〕第2四半期(中間期)決算補足説明資料(連結)

2024年11月8日  
シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

	2023年度 前中間連結会計期間(A)	2024年度 当中間連結会計期間(B)	前年同中間期比増減	
			(B)-(A)	増減率
売上高	46,792	51,753	4,961	10.6 %
営業利益	2,922	5,743	2,820	96.5 %
(%)	6.2%	11.1%	4.9pt	
経常利益	3,363	5,927	2,564	76.2 %
(%)	7.2%	11.5%	4.3pt	
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,337	4,279	1,941	83.1 %
(%)	5.0%	8.3%	3.3pt	

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2023年度 前中間連結会計期間(A)	2024年度 当中間連結会計期間(B)	前年同中間期比増減	
				(B)-(A)	増減率
クリーン搬送システム	売上高	10,105	11,223	1,118	11.1 %
	営業利益	1,140	1,603	462	40.5 %
モーション機器	売上高	18,081	19,357	1,275	7.1 %
	営業利益	1,088	1,962	874	80.4 %
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	10,076	10,804	728	7.2 %
	営業利益	125	1,086	961	765.8 %
エンジニアリング& サービス	売上高	8,529	10,368	1,838	21.6 %
	営業利益	590	1,094	503	85.2 %
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 22	△ 3	19	-
合計	売上高	46,792	51,753	4,961	10.6 %
	営業利益	2,922	5,743	2,820	96.5 %

## (2) 受注高

(単位:百万円)

	2023年度	2024年度	前年同中間期比増減	
	前中間連結会計期間(A)	当中間連結会計期間(B)	(B)-(A)	増減率
クリーン搬送システム	9,817	12,220	2,403	24.5 %
モーション機器	18,821	35,668	16,847	89.5 %
パワーエレクトロニクス機器	13,754	11,856	△ 1,898	△ 13.8 %
エンジニアリング&サービス	11,249	12,554	1,305	11.6 %
合計	53,642	72,300	18,658	34.8 %

## (3) 受注残高

(単位:百万円)

	2023年度	2024年度	前年同中間期比増減	
	前中間連結会計期間(A)	当中間連結会計期間(B)	(B)-(A)	増減率
クリーン搬送システム	7,649	6,879	△ 770	△ 10.1 %
モーション機器	35,949	57,303	21,353	59.4 %
パワーエレクトロニクス機器	34,381	32,780	△ 1,600	△ 4.7 %
エンジニアリング&サービス	12,808	13,646	837	6.5 %
合計	90,788	110,609	19,820	21.8 %

## 3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2023年度	2024年度	前年同中間期比増減	
	前中間連結会計期間(A)	当中間連結会計期間(B)	(B)-(A)	増減率
海外売上高	12,633	16,586	3,953	31.3 %
海外売上高比率(%)	27.0%	32.0%	5.0pt	

## 4. キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2023年度	2024年度	前年同中間期比増減	
	前中間連結会計期間(A)	当中間連結会計期間(B)	(B)-(A)	増減率
営業キャッシュ・フロー	2,780	6,106	3,325	119.6 %
投資キャッシュ・フロー	△ 4,088	△ 1,764	2,323	-
フリー・キャッシュ・フロー	△ 1,307	4,341	5,649	-
財務キャッシュ・フロー	1,164	△ 5,921	△ 7,085	-
現金及び現金同等物の 中間期末残高	9,436	8,043	△ 1,393	△ 14.8 %

## 5. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2023年度	2024年度	前年同中間期比増減	
	前中間連結会計期間(A)	当中間連結会計期間(B)	(B)-(A)	増減率
設備投資	3,887	1,620	△ 2,267	△ 58.3 %
減価償却費	1,691	1,480	△ 210	△ 12.5 %
研究開発費	1,662	1,715	52	3.1 %